

## 公共施設配置適正化基本計画の一部改訂について

### 1 改訂の目的

明石市公共施設配置適正化基本計画（平成27年3月策定、以下「本計画」という。）につきましては、公共施設にかかる配置適正化及び計画的な維持管理による長寿命化をその目的とするとともに、国が全国の自治体にその策定を求めている公共施設等総合管理計画としても位置付けています。

また、交付税措置の高い（措置率30%）公共施設等適正管理推進事業債の借入れにつきましては、本計画の策定が条件となっています。

この度、国より令和3年度中に最新データへ改訂するよう依頼がありました（総務省通知：令和3年1月26日総財務第6号）。そこで、本計画を公共施設のユニバーサルデザイン化の推進、長寿命化対策の効果、大規模災害への対策等最新のデータに改訂することで、当該事業債を令和4年度以降も引き続き活用して参ります。

### 2 改訂の概要

- (1) 公共施設にかかるコスト：施設長寿命化対策の削減効果額約▲22億円/年
- (2) ユニバーサルデザイン化の推進方針：バリアフリー・点字誘導などの推進
- (3) 公会計と連動した進行管理：有形固定資産減価償却率54.3%（2020年度）
- (4) 過去の実績：市有施設包括管理業務委託（人件費▲48,000千円/年）・電力及びガス一括調達（光熱費▲199,700千円/2021年）・公有財産の有効活用等

### 3 改訂までの流れ

2022年(令和4年)2月	計画改訂案の作成
2022年(令和4年)3月	3月市議会報告（総務常任委員会） 明石市公共施設配置適正化基本計画の一部改訂
2022年(令和4年)4月	一部改訂について公表

#### 【参考】公共施設等適正管理推進事業債の借入実績

2017年度(平成29年度)	借入額 6,400千円（事業費 7,188千円）
2018年度(平成30年度)	借入額 39,400千円（事業費 43,972千円）
2019年度(令和元年度)	借入額 101,500千円（事業費 112,896千円）
2020年度(令和2年度)	借入額 191,000千円（事業費 212,302千円）
2021年度(令和3年度)	借入額 260,200千円（事業費 289,200千円）（予定）